



2020年12月16日

各位

会社名 小倉クラッチ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 康宏
(コード番号: 6408)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 関根 秀利
(TEL. 0277-54-7101)

2021年3月期通期業績予想及び特別損失の計上見込みに関するお知らせ

2020年8月6日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	34,300	△400	△200	△1,440	△962.03
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績(2020年3月期)	40,658	586	532	345	230.56

2. 公表の理由

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいて算出した業績予想を公表いたします。

業績予想の前提としては、現時点では新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せないものの、経済活動の再開に伴い徐々に景気が回復し、当社グループにおける受注状況が戻り、売上高も回復していくことを想定しております。

このような状況のもと、業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高の落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は前期比15.6%程度の減収を見込んでおり、利益面につきましても、売上高の減収の影響や過年度の決算訂正関連費用等について現時点で見積もり可能な約8億円を特別損失に計上する見込みとなることなどから、減益を見込んでおります。

なお、上記業績予想は、新型コロナウイルスの感染拡大や収束時期などの要因によって変動する可能性があり、当社の業績に影響を及ぼす場合には速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上